



hida

広報

ひだ

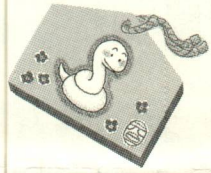
町木



第19号
肥田町
郷づくり委員会
H13.1.1発行

謹賀新世紀

自治会長 成宮豊夫



新年明けましておめでとう
ございます。

町民の皆様にはお健やかに
新春をお迎えのことと心から
お慶び申し上げます。

旧年中は、自治会活動に格別
のご理解とご協力を賜り誠に
有難うございました。厚く御礼
申し上げます。

平成13年は、西暦二〇〇一年
に当たり、つまり21世紀のスター
トと大きな時代の節目にも当
たり、意義深い年です。少子高
齢化の時代を迎え、21世紀を担
う若い方々、高齢者の皆様をは
じめ町民のすべてが安心して
生活できる町づくりを目指して、
自治会役員、郷づくり委員会の
皆さんとも一体となつて努力
致しております。

このところ我が国の経済は、
依然遅々として好転の兆しが
見えませんが、諸般の情勢は急
速に変化しつつあります。21世
紀は、地球規模での環境の問題、
ITの時代そして食糧問題へ
迅速な対応の時とも言われて
います。私たちも、もっと広い
視野で常に時代の変化に遅れ
ることなく、町民の一人一人が
よく考え、力を合わせて後世悔

いない、一層明るく住みよい肥
田町の町づくりを進めて参り
たいと考えております。本年も
倍旧のご支援ご協力をよろし
くお願い申し上げます。

くお願い申し上げます。

新年を迎えるに当たり、町民
皆様の益々のご健勝ご多幸を
祈念申し上げ挨拶と致します。

おめでとろござひます。 益々のご発展をお祈り申します。

成人 昭55年生 (順不同) (敬称略)	宮川のぞみ	薩摩 正平 藤野ナオミ	藤野 好弘
還暦 昭16年生	元持 光子 藤野 好弘	藤野 好弘	鹿島 弘一
古稀 昭7年生	細居 寛 元持 四郎	成宮 佐吉	薩摩かず子
喜寿 大14年生	森野 久子 薩摩かず子	山岸長兵衛	青木 一雄
傘寿 大11年生	藤野秀太郎 松枝ミスエ		
米寿 大3年生	伊関 宗平 宮川 君子		
卒寿 明45年生	大村彦三郎 元持 つね		

肥田町文化祭

盛大裡に終わる

文教部長 鶴野 功

実りの秋、10月29日に町
文化祭を開催しました。前
日は激しい秋雨に見舞われ、
寒い一日でご出品いただき
た方には、大変ご苦勞様で
した。文化祭の当日は、秋晴
れに恵まれ、午前9時より
午後4時までの展示中、見
学者が途絶える間もなく華
やかに、盛大裡に終えるこ
とが出来ました。



本年度の文化祭には、出
品者は51名で107点の菊、盆栽、
生花、手芸、書画やお宝の品
が来ました。

この一年間、発案から作品
完成に至るまでのご努力は
大変なものであったと思ひ
ます。皆様のご努力に深く
敬意を表します。また文化
祭の開催に当たりまして、
ご奉仕、ご支援いただきま
した方々にも厚く御礼申し
上げます。次年度につきま
しても、数多くの御参加ご
出品を楽しみにしてござい
ますのでよろしくお願い申
上げます。

「あじさい文庫まつり」を開く



あじさい文庫では、11月26日、今
年のしめくりとして「文庫まつり」
を開きました。幼児から小学生の
みんなに、自治会長さんをはじめ、お
じさん、お母さんたち大勢の集ま
りでした。

イベントとして、彦根児童図書
研の先生3名をお迎えし、みんな
の大好きな本読み、大型紙芝居、は
り絵を通して、お話、あてっこ等、
会話が交えながら約1時間あまり、
みんなメルヘンの世界の中に溶け
こんで、感動と楽しい雰囲気にか
まれた時間を過ごすことが出来ま
した。



福寿会研修

春秋の旅

福寿会会長 山本長蔵

本年度恒例の研修旅行は、6月14日に三重県津市の真宗高田派本山、専修寺へ参拝後、四日市の「ユラックス」で会食、観劇と一泊賑やかに楽しい談笑の花を咲かせました。

秋の旅は10月7日、静寂にして秋色の深まる湖北路を訪ね、浅井町の孤蓬庵と自然を生かした見事な庭園を見学し、説明も伺いながら一同感嘆しました。次第です。その後、須賀谷温

「本読みに思う」

大村一美

子供に本を読み聞かせてあげたいと思いつきながら、適当な時間にとれずに過ごしている日が多い。

そんな中で、夜、就寝前に「本を読もうか」と声を掛けると「うん、本読んで読んで」と絵本を持つてくる。絵を見せながら読みはじめ。

お話を、どんなふうにも想像しているかな、物語の中でこの意味がわかっていけるかな、最後までしっかりと聞けるかな、等思いつつながら読み進めます。時には笑ったり、口まねしたり、無反応なときは、少し難しかったかな等

思うこともあります。

文庫の本選びの中で、本を手にした時に「この本前に読んだで」「この本まだ読まないよ」など、同じシリーズの百冊以上の中で、よく覚えていっていることに幼児なりに驚くことがあります。興味を持って本に接していることを嬉しく思います。

親と子の大切なコミュニケーションとして、少しでも多くの本に親しんでくれるよう一日でも多く、本読みに努力したいです。

私の趣味

薩摩正平

私がしたいだけの栽培を始めたのは、今から20数年前、千手寺の先代住職より、しいたけの菌をいただいた。原木に菌を植え付け、2年経過後、1本のほだ木より数10個のしいたけが出てくるのを見て驚きました。自然の持つ力のすごさ、不思議さに魅力を感じ、今日まで自家用として栽培を続けています。



他の農作物と違って管理は殆ど自然任せです。自然の恵みで、その時期になれば出てきます。

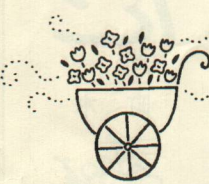
宇曾川クリーン活動

郷づくり環境部 自治会 役員

10月1日には、郷づくり委員、自治会役員の合同による宇曾川堤防および河川敷の、主として廃棄物の収集作業を実施しました。この夏には県土木部で宇曾川河川敷の除草作業が行われましたが、依然として心な

き人々による不法投棄によって草の下に放棄された各種の物品が露出して、通行人の目に余る光景でもあり、この時期、臨時に除去作業

を実施することになりました。全役員の出勤により約2時間余り、汗を流しての尽力によって、大小様々な廃品が収集され、美しい宇曾川河畔へ整備が出来ました。ご苦労様でした。



ちくちくひとくちメモ

情報化の時代を

楽しく生きて

みませんか。

この間もテレビで拝見しましたが、高齢化の進むある僻村で、お年寄りの方々がパソコンを通して、お互いに日常の連絡や、お買物、介護からセキュリティまでもの輪を作つて、楽しく元気に生活しておられる風景に出会い、心を動かされました。本当に、21世紀の日本人の暮らしの縮図ではないかと感じました。現在、幸いにして私

今日は地球的規模で自然環境保護が叫ばれています。ふるさと肥田町の周囲にはまだまだ豊かな自然が残っています。この自然を来るべき21世紀に是非残していきたいものです。また私たちの日々の暮らしの中で、自然の恵みを含め、全ての物に対する感謝の気持ちをつねに忘れずに生活したいと思っています。



お誕生おめでとう

なまえ

桃果ちゃん

生年月日

H12・10・12

父の名

藤野人美さん

